

3/19 ようこそ先輩

東安中学校で、先輩から生き方を学ぶ「ようこそ先輩」が開催され、同校卒業生の堀町長を講師に招き4月から最高学年になる2年生が話を聞きました。

堀町長は、自身の半生を振り返りながら「皆さんに伝えたいことは“大いに学び、大いに遊べ”ということです。その中で好きなこと、熱中すること、やりがいを感じることを見つけてください。人から言われたからではなく、自分の意志を持って、将来の選択をしていってください」と話されました。



▲生徒に語りかける堀町長

3/22 ダイワテックと災害時協定

名古屋市の株式会社ダイワテックと「災害時における資機材のレンタルに関する協定」を締結しました。

この協定により、地震や豪雨などの災害が発生した際にソーラーシステムハウスやソーラーバイオトイレなどを優先的に供給してもらうことができます。

同社取締役の渡邊實経理部長は「災害はあってはならないが、万が一発生した場合には、ソーラーパネルにより電気も使うことができます。このハウスを高齢者など災害弱者の優先的な避難所として活用してもらえたらうれしいです」と話されました。



▲渡邊経理部長と堀町長

3/24 地元の元気応援寄附

明治安田生命保険相互会社より、同社が実施している「地元の元気応援プロジェクト」の一環として20万円の寄附をいただきました。この寄附金は、同社の従業員の方々が募金してくださったものです。

町と同社は2019年に「健康増進に関する連携協定」を締結しており、各種健（検）診の周知活動や受診推奨、健康増進事業等を協働して取り組んでおり、住民の皆さまの健康づくりの推奨を今後も進めていきます。



▲磯田市場統括部長と堀町長

3/25 新型コロナ対策備品贈呈

西美濃農業協同組合より新型コロナ対策備品として、アルコール噴霧器スタンド（足ペダル式）11台・非接触型体温測定器サーモマネジャー4台・消毒液（5L）22本を寄贈いただきました。寄贈品は、町有施設で利用させていただきます。

和田雅常務理事は「JAは、組合員とともに相互扶助を共通の理念として運営される協同組織です。地域の一員として農業の発展と、安心して暮らせる豊かな地域社会の実現において各種事業活動を通して社会貢献にも努めています。新型コロナの感染拡大防止に役立ててください」と話されました。



▲和田常務理事と堀町長